

令和7年度 大阪府立交野高等学校 第2回学校運営協議会議事録

日時：令和7年11月12日（水）15時00分～16時30分

場所：本校会議室

出席者（敬称略）：吉田巖（委員長）、中田恵理子（副委員長）、森脇正子（委員）、
白川安孝（委員）、中山尚美（委員）、國狹淳子（委員）
校長、教頭、首席、進路指導主事

1 授業視察について

- ・各学年の授業のようすを委員が実際に教室に入って視察
- ・移動時に、校舎内のようすや展示物等について説明

2 協議内容：

○授業視察より

- ・教室では1人1台端末を授業で多く活用しているが、端末が故障したり破損したりしたときの対応はどうなっているのか。（吉田委員長）

【回答】故意に破損させたのでなければ、保険がかかっているので学校で修理対応している。また、修理中は代替機を貸与している。（校長）

- ・英語科の授業において、マスクをしてる教員がいたが、教科の特性上、聞き取りにくいということはなかったのか。（森脇委員）

【回答】少し前に体調を崩したため、万が一の生徒への感染を防ぐための対策をしていた。平時にはマスクはしていない。（校長）

○交野高校に期待すること

- ・2年生が実施している商品開発の授業では、和菓子以外にも別の商品についても開発しているのか。（白川委員）

【回答】食品が中心で、パフェなどの開発も行っている。（校長）

- ・関西大阪万博に本校の軽音楽部員が出場したと聞いている。経緯や活動のようすを教えてほしい。（白川委員）

【回答】公立高校の広報にも繋がるように、オーディションを通過して出場の機会をいただいた。会場でのライブ演奏やプロの映像会社が校内での練習風景などの紹介コンテンツを作ってください、生徒にとって、またとない経験の機会になった。（校長）

- ・1人で静かに勉強する自習室だけでなく、生徒どうしが教え合いもできるようなスペースがほしい。（國狹委員）

【回答】試験前などに学年が教室解放をしたり、土曜日に1日勉強会を実施したりしている。今後は試験前以外にも教室を開放できないか検討する。（校長）

- ・地元出身生徒が以前に比べて減少している。キッチンカーなどの取組は魅力的なので、引き続き地元出身の中学生に魅力を伝えてほしい。（中山委員）